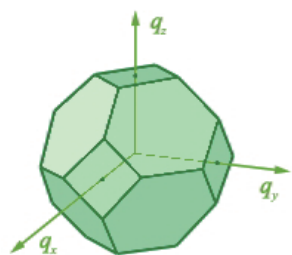


第 61 回応用物理学会北海道支部 / 第 22 回日本光学会北海道支部

合同学術講演会 併設企画

女子中高生のための 理系な未来選択交流会



in 札幌 2025



理系に進んだその先は？

“未来の選択肢”を見つけに行こう！

- ・ 女性研究者・学生との交流会（茶話会形式）
- ・ 学術講演会（学会）の見学



参加登録はこちら

対象：札幌市内・近郊の女子中高生（保護者同伴も可）

日時：2025 年 11 月 1 日（土）・14:00～16:40

場所：北海道大学工学部（札幌市北区北 13 条西 8 丁目）

参加費：無料

主催：応用物理学会北海道支部、日本光学会北海道支部、
北海道大学工学部

後援：北海道大学 DEI 推進本部

参加申込：事前に参加登録をお願いいたします

URL：<https://annex.jsap.or.jp/hokkaido/mirai/>

参加者へのメッセージ

理系の世界って、どんな未来が待っている？

この交流会は、実際に理系の道を歩む女性たちと出会い、大学や研究のリアルな雰囲気を経験しながら、「**未来のわたし**」を考える時間のために企画されました。

大学進学後・就職後の難しい専門的な知識はさておき、「**理系で生きるってどんなこと？**」という素朴な疑問から始まる、安心して話せる空間を用意しています。

「**私に理系はどうなの？**」そう思っているあなたにも来てほしい。

大学で活躍する女性研究者や女子学生と話すことにより、**理系ってじつは身近でとても興味深い世界**だと気づけるはず。

未来をどう選ぶか、迷っていても大丈夫。北大のキャンパスで、あなたの「**理系な未来**」に手を伸ばしてみませんか？

学校や保護者向けのメッセージ

理系の中でも特に工学部は男子学生の割合が多い状況が続いてきました。それゆえ、理系に関心のある女子中高生にとっては「**興味はあるけど現状は男子学生が多数で、自分が進んでいい場所なのか**」と不安を感じることも少なくないと思われます。

しかしながら、近年はその状況に疑問を感じ、**性別を問わずもっと多様な進路選択が尊重されるべき**と考える教職員や現役学生も確かに増えています。

本企画は、**理系分野に関心をもつ女子中高生が安心して未来を描けるような体験と出会いを通して「私がこの世界に来てもいい」と思えるきっかけを提供し、理系・工学という分野の魅力や多様性を、実際に女性研究者・学生の声を通じて体感していただく**ものです。

理系分野において工学、それに関連する**応用物理学、光学**も、性別にかかわらず**社会の課題解決に貢献できる幅広い分野**です。「**応用物理学**」、「**光学**」って何？ということも含めて、将来の選択肢を広げる・考える機会として、ぜひ本イベントをご活用いただければ幸いです。